

新系統のネギアザミウマに注意

問題点：

県内で**新系統**のネギアザミウマの発生が確認されました。



ネギアザミウマ

体長：1.5mm程度
 体色：褐色～黄色
 加害作物：ネギを中心とした野菜類、花き類、果樹類

県外では新系統の一部に薬剤の効きにくい系統も見つかっており注意が必要です。

従来の系統

単為生殖



雌成虫から雌のみが生まれ、その子孫もまた雌のみ

新しい系統

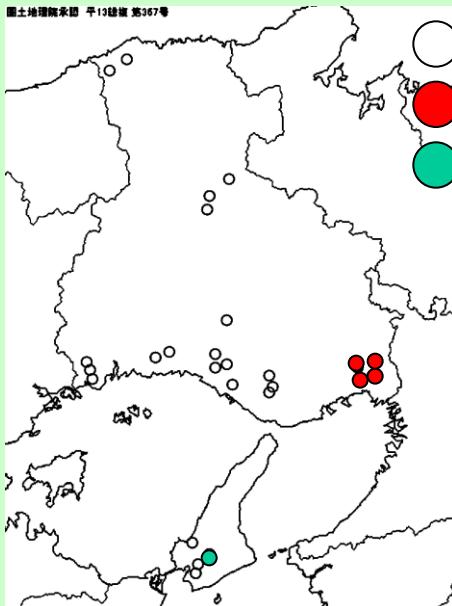
両性生殖



雌雄成虫の交配により、その子孫もまた雌雄が産まれてくる

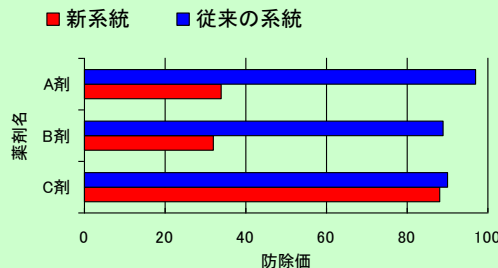
今後の課題：県内の新系統の発生確認と薬剤感受性調査

国土地理院地図 平13陸数 第367号



新系統ネギアザミウマの発生地点

- 調査地点(新系統の発生無し)
- 新系統発生地点(50%以上)
- 新系統発生地点(1%以下)



新系統と従来の系統との薬剤効果の違い(T県 2010年)

兵庫県の新系統のネギアザミウマも薬剤抵抗性の可能性が...

↓
 今後は新系統発生地域での薬剤感受性調査を実施します。